

区民のみなさまからのご意見

平成 26 年 10 月 1 日（水）から平成 26 年 10 月 31 日（金）までに、区民のみなさまから寄せられたご意見は、以下のとおりです。

なお、みなさまからのご意見については、要旨の掲載とさせていただきます。

○自転車から降りることなく歩道を我が物顔で走る自転車が多すぎる。自転車専用通行路を作ってほしい。

○中野の特色の一つであるサブカルチャーの発信等を行うべきではないか。

○高齢社会を踏まえ、退職者等を受け止める地域コミュニティづくりが不可欠である。そのため、町会等の地域活動だけではなく、個人の嗜好・趣味などを生かせるサークルなどが必要ではないか。

○区民と区が対等の関係で、企画段階から参加し、施策・イベントを検討・実施する場が必要ではないか。

○地域の活性化や「若者の街」のイメージ定着のため、大学と連携して「(仮称)クリスマス・ミュージック・フェスティバル」を開催したらどうか。

○区民活動センター等を拠点として、子育てをしている人、高齢者、障害者など

を対象に、相談、就労情報、仲間づくり、ボランティア（活動、利用とも）などをコーディネートする場を設置してほしい。

○子どもから高齢者まで、希望に満ち溢れる未来都市をつくるため、中野駅周辺に、ホテル、住戸、オフィス、医療機関、区役所、大ホール、商業施設等が一体となった超高層多機能ビル（地上 60 階、300m）を建設したらどうか。

○副都心機能の飛躍、新たな観光スポット形成のため、高層階モノレール（地上 30 階、150m）で、中野、新宿、渋谷を結んだらどうか。

○企業を誘致するとともに、企業、大学、行政の連携による新たな産業の創出に配慮してほしい。また、若年層の起業、女性の社会進出を支援し、誰もが就労できるように職業訓練を充実させてほしい。

○まちの防災機能の向上のため、区内駅周辺、幹線道路沿いを中心に、延焼遮断帯となる耐火構造の建物の建設を促進する必要がある。

○緑豊かな公園、運動場、グラウンドを整備することにより、災害時の避難地域の安全を高めることができるのではないか。

○小・中学校から自虐史観教育を一掃してほしい。

○徳育、歴史教育の充実を。

○いじめ条例を制定し、罰則等を明記して、いじめの撲滅をするべき。

○学校間の競争原理の導入により、教育の質の向上を図ったらどうか。

○高齢者の雇用を増やし、「生涯現役人生」を実現してほしい。

○健康セミナーの開催、遊歩道の整備による散歩を通じた健康維持。

○区内にごみ焼却施設をつくり、その余熱を利用して、銭湯等を整備し、高齢者等が気軽に入浴できるように配慮したり、温水プール、ヘルスセンター等を併設し、幅広く区民が利用できるようにしたらどうか。